

土地の境界は重要です。大切なご近所さんとの関係を良好に、気持ちよく暮らしていくためにもトラブルは避けたいものです。

◆境界線のトラブル

新興住宅地の分譲地では、問題になりにくい境界線のトラブル。しかし、古くからある住宅地や相続などで家を建て替えたり、あるいは新しく塀や垣根を作ろうとした時に、土地の境界がはっきりせず、隣近所の方と争いになることがあります。また、隣地境界線に関するトラブルで最も多いのは、「越境」です。境界線を越えて、所有物が隣地に侵入している状態を指します。おもに以下のような物です。

- ・樹木の枝葉
- ・塀やフェンス
- ・擁壁
- ・エアコンの室外機
- ・雨樋
- ・出窓
- ・ベランダ
- ・給排水管
- ・ガス管……など

挨拶を交わすお隣さんだけに、ひとたび問題になってしまふと、穏やかだった生活が緊張感をはらんでなんども居心地の悪い空気に。そこは避けたいトラブルですよね。

たのしいこどもLife

小学生になると、親から離れて遊ぶことが増えますね。お小遣いを渡したいけれど、お金ちゃんと付き合えるのか不安になります。小学生にお小遣いはいくら渡せば良いのでしょうか。

◆小学生にお小遣いって必要な?

まだ子供だと思っていても、そろそろお金を持って買い物をするということを考えたいのが小学生です。普段自分が食べているお菓子やジュース、使っているノートや鉛筆など、身近なものが一冊いくらなのか、お店によって金額が違うということも、お小遣いを通して学べます。



子供にお金は必要?



◆迷つたら年齢×100円から始めよう

小学生は、友達と遊ぶ時にお菓子やジュースをお小遣いで買うことが多いです。つまりそれほど大金が必要でもありません。まだ行動範囲も狭い小学生には、渡しすぎてもトラブルの元です。いくら渡せば良いのか迷つたら、年齢×100円（1ヶ月）から始めてみてくださいね。

◆親子でルールを決めよう

小学生のうちは、お小遣いを渡す時にルール作りが重要です。ルールがないままだと、子供間で金銭トラブルに巻き込まれる心配があります。一番は「友達間でお金のやりとりをしない」ことです。貸し借りはもちろん、何かを買ってあげる、買ってもらうこともいけません。またゲームセンターのような浪費しやすい場所は、お金の感覚もマヒしてしまいます。ルールを守れるようになったら、少しずつ渡す金額を増やしてみても良いですね。



2025年3月号

山口建築通信

2025年3月号 | 特集：紙袋で物を整理収納



使っていない余った紙袋を、整理収納グッズにしてみましょう。

◆紙袋を収納場所の高さに揃える

デパートなどで買い物をした時にもらう紙袋は、大体サイズが揃っています。同じサイズの紙袋を集めて、収納場所に合わせて高さを統一しましょう。高さを合わせて切るか、取っ手の部分を切って、内側に折り込みましょう。折り込むと側面が強くなって、使いやすくなります。縦に収納して行くので、マチの部分に中身の内容を書いておくと便利です。

◆キッチン・シンクの下にも

シンク下はどうしても小物が多く、ごちゃごちゃしてしまいます。同じ高さに切った紙袋を、縦や横に隙間なく入れていきましょう。軽量カップや落し蓋、ボウルやザルなど、区分けして紙袋に入れます。上から見るとスッキリ。物をしまった場所が一目瞭然、わかりやすくなります。

◆しっかりした紙袋に

高さをそろえるために内側へ折った紙の間に、ダンボールをはさむと横の面がしっかりした紙袋になります。本や洋服の収納に重宝します。

◆引き出しの中は小さな紙袋で

小さなしっかりした紙袋は、引き出しの中に入れましょう。ヘアピンやゴムなど、小さな物を収納するのに、とても便利です。

紙袋は惜しみなく使えるので、とても便利です。キッチン周りなどは汚れたらすぐに取り替えて、清潔に収納しましょう。

今月も読んでくれて
ありがとうございます。
来月も一生懸命作ります。
お楽しみに！



・会社名

有限会社 山口建築工業
新築・リフォーム工事(省エネ健康住宅が得意です)

その他、解体工事などお家に関することは何でもお任せ！！

・モットー
人にやさしい健康住宅

新潟県南魚沼市二日町88

・連絡先
電話 025-770-2369 Fax 025-770-0014

・ホームページ
[山口建築工業](#)で検索！！

※山口建築工業では土地探し～敷地調査～プラン作成～お見積り～
お悩み相談まで無料です！お気軽にご相談下さい。